

マイナンバーカードはお持ちですか？

私たちの生活をさらに便利にするため、マイナンバーカードを活用できる場面が広がっています。マイナンバーカードは、これからの暮らしに手放せない1枚です。

●マイナンバーカードとは？

表に氏名、住所、生年月日、性別と本人の顔写真などが表示され、裏に個人番号が記載されている、プラスチック製のICチップ付きカードです。

●万全のセキュリティ対策

マイナンバーカードは、制度面とシステム面の両方から個人情報を保護しています(下記参照)。各機関で管理する個人情報を必要な時だけやりとりする「分散管理」という仕組みを採用しているため、カードの裏面に記載されているマイナンバーを見られても、個人情報が盗まれることはありません。

●メリットがたくさん!

マイナンバーカードは、マイナンバーを証明する書類として利用できるだけでなく、各種行政手続きのオンライン申請など、さまざまなことに活用できます。

●申請は簡単!

オンラインや、郵便などで申請が可能です。詳しくは、マイナンバーカード総合サイトをご確認ください。

●困ったときは？

カードの紛失など困ったときは、下記のマイナンバー総合フリーダイヤルまでお電話ください。

マイナンバーカードのさまざまなセキュリティ対策

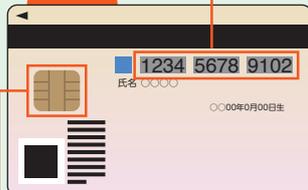
おもて



なりすましはできません

顔写真入りのため、対面での悪用は困難です。

うら



オンラインの利用には電子証明書を使います
マイナンバーは使いません

プライバシー性の高い個人情報は入っていません

マイナンバーを見られても個人情報は盗まれません

マイナンバーを利用するには、顔写真付き本人確認書類などでの本人確認が必要であるため、悪用は困難です。

ICチップ部分には、税や年金などの個人情報は記録されません。健康保険証として利用する場合でも、特定健診情報や薬剤情報などがICチップに入ることはありません。

万全のセキュリティ対策

- 紛失・盗難の場合は、24時間365日体制で一時利用停止可能
- アプリごとに暗証番号を設定し、一定回数間違えると機能ロック
- 不正に情報を読み出そうとすると、ICチップが壊れる仕組み

他人が悪用できないようになっているんだね!



マイナンバーカードのメリット

- 本人確認書類として使用可能
顔写真付きの身分証明書として利用できます。
- 健康保険証としても使用可能(※医療機関・薬局によって開始時期が異なります)
- 自分の特定健診情報や薬剤情報が確認可能
- オンラインで行政手続きが可能
確定申告や子育てに関する手続きなどをオンライン申請できます。
- コンビニで各種証明書が取得可能(※利用できる市町村に限られます)
住民票の写しなどがコンビニで取得できます。
- 給付金の受け取りがスマートに
公金受取口座を登録しておくと、給付金の申請の際に、口座情報の記入や通帳の写しなどを提出する必要がなくなります。
- 運転免許証との一体化も予定(※2024年度末予定)



マイナンバーカードの申請方法は
こちら



マイナンバーカード総合サイト

マイナンバー総合フリーダイヤル

☎(0120)950178
平日:午前9時30分~午後8時
土日祝日:午前9時30分~午後5時30分
(年末年始を除く)

外国語での対応をご希望の方

☎(0120)017827

問 デジタルみやぎ推進課 ☎022(211)2472

